

《西尾市で行われようとしているPFI》

本市では、現在、公共施設再配置計画の第1次プロジェクトが計画されています。同プロジェクトは、

- ①一色地内の市営住宅の建替え、
- ②吉良町に多目的社会体育施設
- ③一色給食センターの建替え

を行い、その後、30年間の維持管理・運営をPFI方式で民間業者に任せようというものです。加えて、市の160公共施設の法定点検等もその業者に一括して行わせるという総額350億円に及ぶ計画です。

PFI方式では、内閣府のガイドラインにもあるように「競争性」が前提とされています。

本市でも、プロジェクト発表の当初は、「複数の民間業者の応募をまって、多様な提案の中からより良いものを選択する」と喧伝されてきましたが、応募したのは1社のみ。

市長は、これを「想定内である」と言い切り、計画を強行しようとしています。議会の懸念を省みることはありません。